



# ご挨拶

桂坂学区自治連合会

会長 菊池 潤治

この春は三寒四温が激しく、桜も遅咲きで、地球温暖化の影響ではないかと心配されています。

去る4月16日(日)、ふれあい会館において第18回桂坂学区自治連合会総会が開催され、昨年に引続いて会長に選任されました。至らぬ者ですが、何卒よろしくご支援のほどお願い申し上げます。

桂坂学区が誕生し十八年目を迎え、まち全体がようやく落ち着いてきたのではと思っております。

これまで一貫して住環境の保全整備、各種団体との緊密化を大目標に掲げ実践してまいりました。

昨年は、京都市から「安心安全のまちづくり」のモデル地区として指定され、その「まちづくり」を「子どもを守る」に重点を絞って実施したところです。

安全推進委員会の各団体はそれぞれ創意工夫をもって成果をあげていただきました。特に小学校PTAは有賀前会長を中心に『安全白書』をまとめたいただき今後の指針として大いに活用していきたいものと思っております。

桂坂学区内の子どもはす

べて安全な環境の中で生き生きと育ってほしいとの願いから、これまでは小学生を対象に教育後援会を運営してききましたが、学区内に育つ子どもたちは地域全体で見守ることが肝要と考えこのたび中学生、養護学校の生徒さんにも枠を広げることと致しました。

次に、昨年整備いたしました建築協定委員会の更なる充実を図りたいと思っております。これに併せて「地区整備計画」について一部未加入の地域があり、是非加入していただけるよう行政のご指導を受けたいと思っております。

本年度の「事業計画」は別掲のとおりですが、本年は、昭和51年、右京区より分区分してから三十年目を迎える「西京区三十周年記念事業」があらゆる分野で行われることとなりました。その詳細については『市民しんぶん』の西京版で発表させていただきますようお願いします。

終わりに、連合会副会長として永らく活躍いただきました川上博氏が一身上のご都合でこのたび辞任され、同じく副会長の片山健

20060518  
[06-01]  
総 117号  
発行 桂坂自治連合会  
広報編集部

次氏も昨年ご逝去されましたので、本年度新たに、さくら自治会前会長の林正信氏、および自治連合会の元役員・中川マスコさんのお二人に副会長に就任いただきました。よろしくお願ひ申し上げます。

## 平成18年度事業計画

- 住環境の保全・整備
  - (1) 公共施設等の整備拡充
  - (2) 地下鉄東西線「桂坂」駅の設置
  - (3) バス停留所・椅子等の新設
  - (4) 桂坂・京大キャンパスとの連携強化
- 桂坂消防出張所の設置
- 防犯・防火等災害に強い安全なまちづくり
- 暴走族の排除等パトロールの強化要請
- 交通事故防止方策の推進
- 不法迷惑駐車車の徹底排除
- 信号機の新設要請
- 一旦停止等交通規制の要請
- 自主防災部の育成
- 福祉施設等との協調による共生のまちづくり
- 高齢者・心身障害者にやさしいふれあい
- 幼児保育、子どもの健全育成
- その他

- (1) 西京区行政機関との連携の強化

- (2) 桂坂学区統一クリーンデーの推進
- (3) 地域ごみ減量対策の推進
- (4) 情報化に向けた地域コミュニケーションの検討

## 「市民検診」

桂坂小学校で行われます

四〇歳からの健康管理・生活習慣病にならないために年に一度のチェックを!

「保健所ニューズ」のお知らせピラのお知らせピラのとおり、市民検診は  
6月23(金)  
午後1時30分  
午後3時30分  
桂坂小学校体育館  
において行われます。

市民検診は、脳卒中、心臓病等の循環器疾患や糖尿病、肝臓病等の生活習慣病を早期に発見するとともに壮年期からの健康管理に役立てていただくために行われるものです。

## 「桂坂献血会」

イズミヤ駐車場で行われます

京都では一日約二五〇人分の輸血用血液が必要です。ご協力をお願いします。

各戸に配布の「献血にご協力をお願いします」のピラのとおり、桂坂献血会を  
7月5日(水)  
午後1時30分  
午後3時30分  
イズミヤ駐車場  
において行います。

輸血を必要とする患者さんは毎日たくさんおられます。血液は人工的に作れませんし、長期間の保存もできません。患者さんが必要とする輸血用血液は皆様の献血で確保されています。輸血は、他に代わるものがない、命を救う唯一の手段です。献血に積極的なご協力をお願いします。

「献血にご協力をお願いします」のお願いピラ  
が、献血にご協力をいただく場合には一定の基準がございます。「献血にご協力を…」のお願いピラ等でご確認いただけます。また、献血手帳と一緒に、運転免許証・健康保険証などご本人が確認できるものを必ずお持ち下さい。

桂坂献血会

5月は「日赤社資」の募集期間です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

5月には、赤十字社員の増強運動が全国的に展開されます。「赤十字社」はもともと戦時における傷病者や捕虜

この赤十字社は、対外的には紛争、災害、疾病などに苦しむ人々を救うために国境を越えて難民の医療支援、災害に遭った人々の救援活動を行い、また国内的には、被災者の支援、大事故の発生時に医療救護班の派遣、救護物資の配分等を行うほか、血液製剤の確保など諸々の任務に当たっております。

「日赤」桂坂奉仕分団

## 山林火災の多発期に備えて

「山林火災訓練」を実施

西京消防団桂坂分団 安井 義夫

西京消防団では4月23日(日)9時30分から、西京消防署・消防団合同の山林火災訓練を実施しました。今年度は桂坂学区東側にある京都府営水道乙訓浄水場西側において、西京消防団十五分団、八十四名が参加して、「小型動力ポンプの取扱」「中継放水及び放水活動」「情報伝達及び指揮活動」「消防署指揮隊との連携」を目的とした訓練が行われました。

桂坂分団は足立警防担当副分団長の指揮のもと、五名が参加し、新入団員の濱松・秋田団員が簡先を担当して火点への放水を行いました。

私たちの住む桂坂は北側に山林が控えていますので日頃から山林火災への備えもしておかなければなりません。毎年行われる「山林火災訓練」を通じて、分団員の消火活動力をつけていきます。

「火災のない・安全で・安心して住める、住みよいまちづくり」のために、力を貸してください。

只今、消防団員募集中!

お問合せは、安井まで  
332-2471

## 桂坂野鳥遊園

ホテル観賞会  
6月8日(木)~11日(日)  
午後7時~午後8時30分

入園される際、協力金として大人一人100円いただきます(但し、障害者、「友の会」会員は除きます)。「児童厚生施設・野鳥遊園」における「ホテル観賞会」を継続するためです、ご理解ご協力をお願いいたします。

主催 社会福祉法人京都市社会福祉協議会  
桂坂野鳥遊園を育てる推進会



